

## 関東地方整備局同時発表

平成29年3月10日

道路局 国道・防災課

高速道路課

速報 2月26日(日)  
圏央道(境古河IC~つくば中央IC間)が開通  
～ 開通後一週間の交通状況について ～

国土交通省とNEXCO東日本(東日本高速道路株式会社、本社：東京都千代田区)が共同で事業を進めている、圏央道(首都圏中央連絡自動車道)境古河IC~つくば中央ICについて、平成29年2月26日(日)の開通後一週間の交通状況をお知らせします。

○圏央道の利便性が一段と向上し、  
開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加

## 【圏央道の交通量】

東関東道～常磐道間	: 約 16,800 台/日	※1 (約 13,700 台/日から <b>23%増</b> )	※2
常磐道～東北道間	: 約 22,600 台/日	※1	【全線開通区間】
東北道～関越道間	: 約 48,500 台/日	※1 (約 41,100 台/日から <b>18%増</b> )	※2
関越道～中央道間	: 約 62,700 台/日	※1 (2%増)	※2
中央道～東名高速間	: 約 54,200 台/日	※1	

○広域的な観光交流が徐々に拡大

・水戸・偕楽園の梅祭り(2月18日～3月31日)の来場者からは、所要時間の短縮を実感したとの声

都心が混雑している朝(7時～9時)の時間帯では

八王子JCT→つくばJCTへの所要時間が約15分短縮(約100分→約85分)

※都心の混雑が緩和する12時台では変化なし

・来場者数が増加している要因に圏央道の開通効果があり、今後の観光客増加に期待、との声も

※1 開通後:平成29年2月27日(月)～3月5日(日)の日交通量の平均値

※2 開通前:平成29年2月19日(日)～2月25日(土)の日交通量の平均値と比較

## 【問い合わせ先】

国土交通省道路局 国道・防災課 企画専門官 依田 秀則  
TEL:03-5253-8111 (内線:37832)  
直通:03-5253-8492 FAX:03-5253-1620

国土交通省道路局 高速道路課 課長補佐 小島 昌希  
TEL:03-5253-8111 (内線:38352)  
直通:03-5253-8500 FAX:03-5253-1619

— 記者発表資料 —

国土交通省  
東日本高速道路株式会社

**速報** 2月26日（日）圏央道（境古河IC～つくば中央IC間）が開通  
～ 開通後一週間の交通状況について ～

○圏央道の利便性が一段と向上し、  
開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加

【圏央道の交通量】

- 東関東道～常磐道間：約16,800台／日※1（約13,700台／日から**23%増**）※2
- 常磐道～東北道間：約22,600台／日※1【全線開通区間】
- 東北道～関越道間：約48,500台／日※1（約41,100台／日から**18%増**）※2
- 関越道～中央道間：約62,700台／日※1（2%増）※2
- 中央道～東名高速間：約54,200台／日※1

○広域的な観光交流が徐々に拡大

- ・水戸・偕楽園の梅祭り（2月18日～3月31日）の来場者からは、  
所要時間の短縮を実感したとの声  
都心が混雑している朝（7時～9時）の時間帯では  
八王子JCT→つくばJCTへの所要時間が約15分短縮（約100分→約85分）  
※都心の混雑が緩和する12時台では変化なし
- ・来場者数が増加している要因に圏央道の開通効果があり、  
今後の観光客増加に期待、との声も

※1 開通後：平成29年2月27日（月）～3月5日（日）の日交通量の平均値

※2 開通前：平成29年2月19日（日）～2月25日（土）の日交通量の平均値と比較

発表記者クラブ

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、国土交通省交通運輸記者会、竹芝記者クラブ、  
神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ、  
千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ、  
青梅・西多摩記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会、相模原記者クラブ

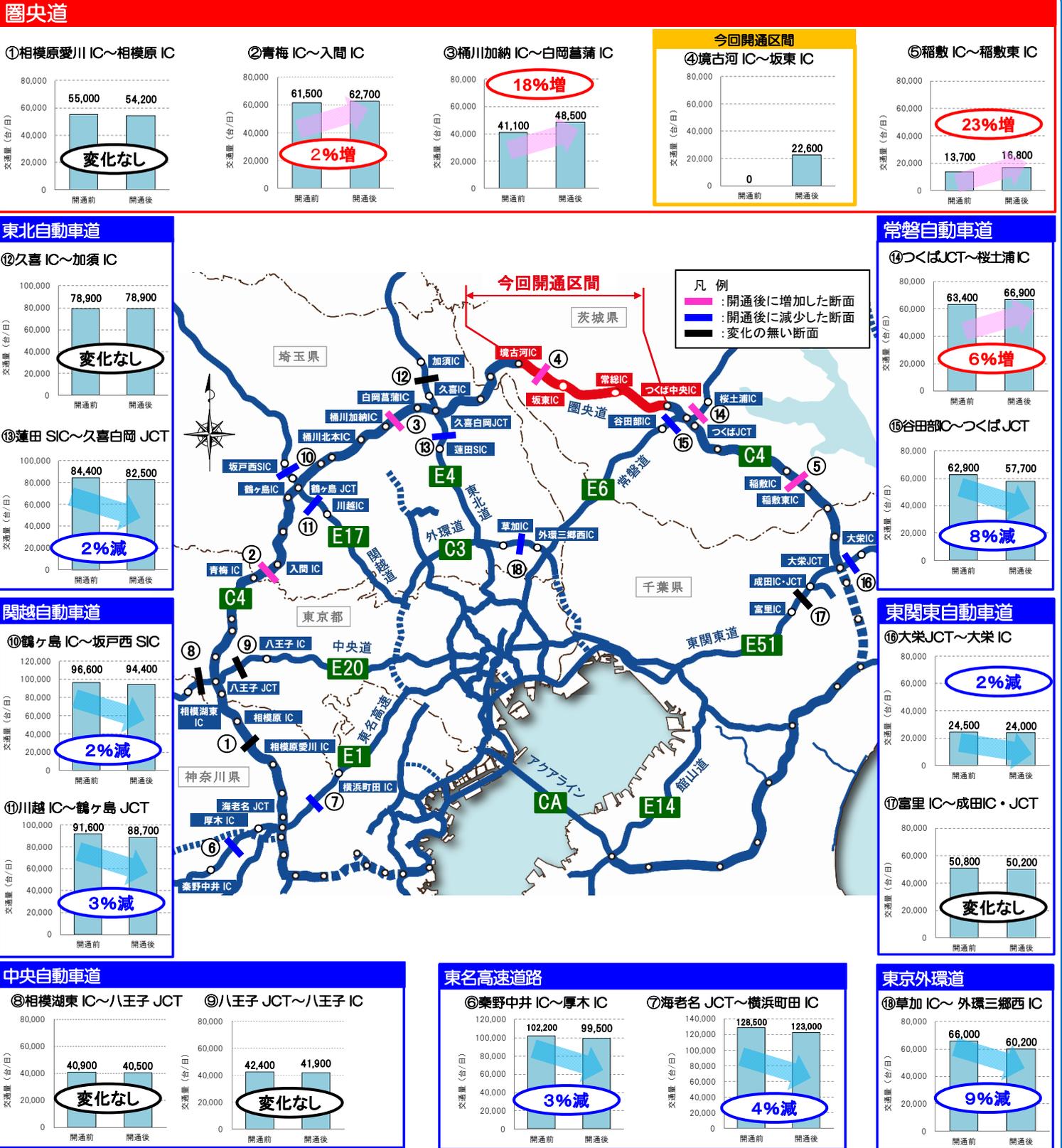
問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所 TEL:048-942-4041（代表）  
副所長（地域広報官） 渡邊 稔 計画課長 本住 武司  
国土交通省 関東地方整備局 常総国道事務所 TEL:029-826-2040（代表）  
副所長（地域広報官） 吉田 武史 計画課長 藤平 忠晴  
東日本高速道路株式会社 【報道関係専用】 関東支社広報課 TEL:048-631-0222

# 効果① 圏央道の利便性が一段と向上

●圏央道の利便性が一段と向上し、開通した区間の隣接区間では交通量が2割程度増加

## 圏央道の東名高速～東関東道周辺の交通状況



出典)NEXCOデータ 開通前:平成29年2月19日(日)～2月25日(土)の日交通量の平均値 ※開通前1週間  
 (⑮谷田部IC～つくばJCTについては2/19(日)～2/21(火)データ欠損のため、2/22(水)～2/25(土)の日交通量の平均値)  
 開通後:平成29年2月27日(月)～3月5日(日)の日交通量の平均値 ※開通後1週間  
 (⑧相模湖東IC～八王子JCTについては3/3(金)～3/5(日)データ欠損のため、2/27(月)～3/2(木)の日交通量の平均値  
 開通前も開通後に合わせ、平日の2/20(月)～2/23(木)の平均値とした)

## 効果② 広域的な観光交流が徐々に拡大

- 水戸・偕楽園の梅祭りの来場者からは、圏央道を利用したところ、所要時間の短縮を実感したとの声。(八王子JCT→つくばJCT 約15分短縮)
- 来場者数が増加している要因に、圏央道の開通効果があり、今後の観光客増加に期待との声も。

### 今回開通区間の利用者の声



(水戸観光協会)

去年に比べ今年の梅祭りの来場者は多い、との声がよく聞かれます。天気、気温など天候に恵まれたこともあります。圏央道の開通も要因の一つと考えています。



(八王子市在住)

以前も来たことがありますが、今回は圏央道を利用したのでスムーズに移動できました。今後は水戸方面の他の観光地に行く機会が増えると思います。



水戸・偕楽園  
水戸・偕楽園の梅祭り

写真提供: 水戸市

八王子JCT⇒ つくばJCT	都心経由 ルート※1	中央道→首都高 (中央環状線)→ 常磐道	約100分
	圏央道 ルート※2	圏央道	約85分

**約15分短縮**



所要時間:

※1 都心経由ルート: ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月19日(日)~平成29年2月25日(土))から算出した7時~9時の平均旅行時間(速報値)

※2 圏央道ルート: ETC2.0道路プローブデータ(平成29年2月27日(月)~平成29年3月5日(日))から算出した7時~9時の平均旅行時間(速報値)

# 圏央道開通区間概要

## ● 今回開通区間の概要

路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○開通区間：境古河IC（茨城県猿島郡境町西泉田）～つくば中央IC（茨城県つくば市新井）

○開通日：平成29年2月26日（日）

○延長：28.5km

○開通IC：坂東IC、常総IC

○車線数：暫定2車線

○アクセス道路：（主）結城坂東線バイパス、国道294号

## 圏央道開通1週間の交通状況

### 【圏央道 境古河IC～つくば中央IC間の開通後1週間の交通量】

日付	日別交通量※1			備考	天候※2
	境古河IC～坂東IC	坂東IC～常総IC	常総IC～つくば中央IC		
2月26日(日)	13,000台	12,100台	11,200台	15時開通(9時間交通量)	曇のち雨
2月27日(月)	23,800台	24,200台	24,000台	24時間交通量	曇のち晴
2月28日(火)	22,000台	22,200台	22,300台		晴
3月1日(水)	20,200台	20,300台	20,600台		晴のち曇
3月2日(木)	18,300台	18,300台	18,600台		雨
3月3日(金)	21,900台	21,800台	22,100台		曇のち晴
3月4日(土)	27,200台	26,700台	25,600台		晴
3月5日(日)	25,100台	24,400台	24,800台		晴のち曇

※1 交通量はNEXCOデータ

※2 天候は茨城県水戸市の天気概況を記載（日本気象協会ホームページより）

### 【圏央道 久喜白岡JCT～つくばJCT間の開通後交通状況】

多くのお客さまにご利用いただき、特に朝夕に走行車線と追い越し車線の合流部等において混雑・渋滞が発生しています。引き続き、交通状況をきめ細かく把握してまいります。



※3 交通量：NEXCOデータ（平成29年2月27日～平成29年3月5日の平均値（最小～最大値））